

# 促成ピーマンにおける株元加温による設置作業の省力化技術

従来設置法と生育・収量は同等で、燃油使用量の2割削減と、設置作業時間の4割削減を実現する株元加温の簡易設置法

## 研究開発の背景

- ・促成ピーマン栽培は、燃料費が高額のため、低コストの暖房技術の開発が求められている。
- ・促成ナス等で開発された株元加温技術は、低コストの暖房技術であるが、設置に多くの労力を要しており、簡易な設置法の開発が求められている。

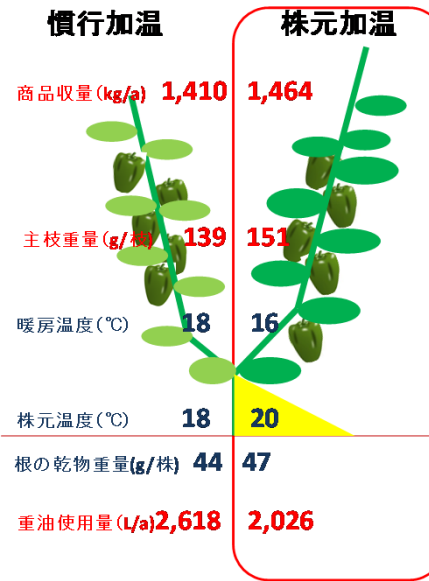
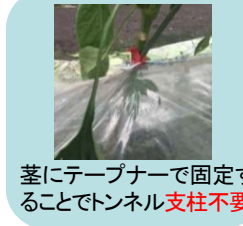
## 研究成果の内容

### 設置労力が少なく、燃料費を低減できるピーマンの株元加温の簡易設置法

#### 簡易設置法の概要



1. 枝ダクト、持ち上げ用ひも、かん水チューブを設置
2. マルチを被覆
3. 穴をあけて植える
4. マルチは束ねる
5. 加温時にバインダーひもを持ち上げてマルチを三角テント状に張る



導入メリット

#### 収量は同等で、燃料費を削減

- ・株元加温を導入し、暖房温度を2°C下げること
- 燃油使用量 約2割削減
- 燃料費 約40万円/10a削減
- 収量 同等

#### 従来の株元加温で課題であった設置労力を大幅削減

- ・10a当たりの設置時間は約4割削減
- 従来の設置法 62時間
- 簡易設置法 37時間

## 期待される効果

- ・商品収量はそのままに燃料費を削減することで、所得向上が期待できる。
- ・低コストで容易に設置できるため、燃油高騰時など緊急時にも迅速に対策ができる。

導入をオススメする対象  
ピーマン生産者および株元加温を用いる施設果菜類生産者